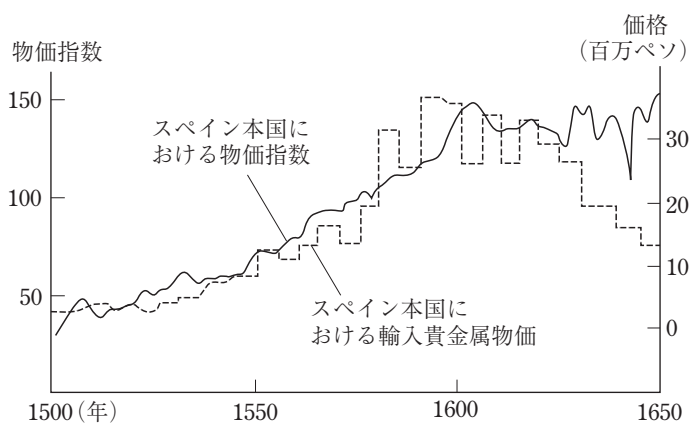


## 世界史B

B ④ スペイン領の新大陸で産出された銀は、16世紀後半の世界商品であった。スペインは新大陸産の銀によって大西洋や太平洋を舞台とする貿易システムを独占して空前の繁栄を迎えた。しかし、17世紀前半には、スペインから独立を達成したオランダが世界貿易の覇権を掌握した。⑤ オランダは世界システムの中核として広く商業ネットワークを形成し、首都⑥ アムステルダムは世界金融の中心として繁栄した。

問4 下線部④に関連して、次のグラフは16世紀から17世紀前半のスペインの物価指数と貴金属価格の推移を示したものである。このグラフに関連して述べた下の説明文を読み、空欄 **ア** と **イ** に入れる最も適切な語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **22**



スペインが新大陸から持ち込む大量の銀により、銀の流通量が増加した結果、スペインの物価指数は、1500年時点に比べて100年間で約 **ア** に高騰した。この物価騰貴はヨーロッパ諸国にも影響し、固定地代の収入で生活する領主にも打撃をあたえ、南ドイツの銀を独占していたアウクスブルクの大富豪 **イ** やイタリア諸都市の商業資本の没落を決定的とした。

- ① **ア**—3倍    **イ**—メディチ家    ② **ア**—5倍    **イ**—メディチ家  
 ③ **ア**—3倍    **イ**—フッガー家    ④ **ア**—5倍    **イ**—フッガー家